

静岡市清水区感染症発生動向

2020年 3週 集計期間 1/13-19

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症			1	1											2
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症						1									1
感染性胃腸炎		1	10	14	5	7	4	3	7	5	1	5	1		63
水痘															
手足口病															
伝染性紅斑															
突発性発疹															
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ									1						1
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu		1	10	3	5	14	20	16	15	19	20	63	2	3	191
小児科定点総数 258 増減 17 前週比 107.1% 定点当たり 43 病院:開業医 2:256 増減 -5:+22															
内科Flu														20	20
インフルエンザ総数 211 増減 1 前週比 100.5% 定点当たり 23.4 小児科:内科 191:20 増減 +17:-16															

総数258、前週の107.1%とやや増加です。

首位は、インフルエンザ、前週比109%、定点当たり31.8とAのピークでしょう。2位は、感染性胃腸炎、前週比116%、定点当たり10.5と増加です。ノロがいます。以下は、すべて定点当たり1未満で、RS感染症2名、溶連菌感染症1名、マイコプラズマ1名、報告のみです。

内科も含むインフルエンザ、前週比100.5%、小児科は6内科は2定点から報告です。小児科、A型173名、型報告なし18名、内科は、A型15名、型報告無し5名です。

1/19小児科休日当番医は、インフルエンザ56名、胃腸炎14名、溶連菌2名、とご報告をいただいています。

インフルエンザ、確認してみると、A型は、2009PDMばかりです。

H3は出ませんし、内科は減少に転じたので、最初のAのピークは第3週でしょう。昨年B少なかったなので、今年はB（ビクトリア）メインのシーズンになるでしょう。問題は、今後出てくるBの山が、大きくなるのか、小さくなるかだと思っています。